

姉妹は

山奥の  
廃屋にて





待ってよ!!

はっ はっ

ちよっと  
お姉ちゃん!!



バカ!!

あんたも毎日田舎は退屈だつて  
言ってたじゃない!!

ねえやめようよ!! お爺ちゃんも  
山は危ないって言ってたじゃん!!  
昨日行方不明の人も出たって!!



探検せずにいられるかっての!!

仕方ないよ...  
お仕事なんだから

仕事が大変だからって夏休みの間  
ずっとお爺ちゃんちに私たちを預けるとかっ!!

ついでに行方不明の人を

見つけられれば大手柄じゃない

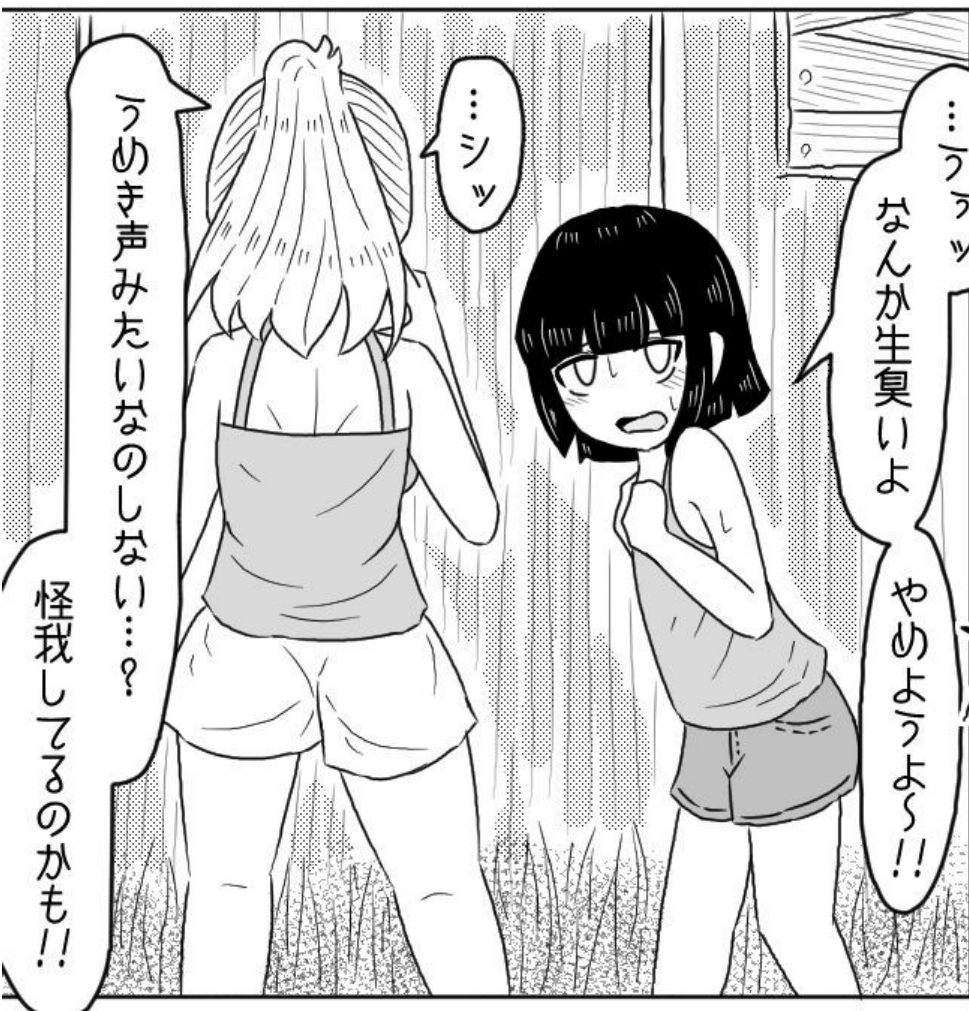


ねえ何あれっ!?

……小屋……??



……はあ てもこんな山奥まで来て 私たちまで遭難したら——



うめき声みたいなのしない……?

怪我してるのかも!!

……シッ

……フラッ

なんか生臭いよ やめようよ!!



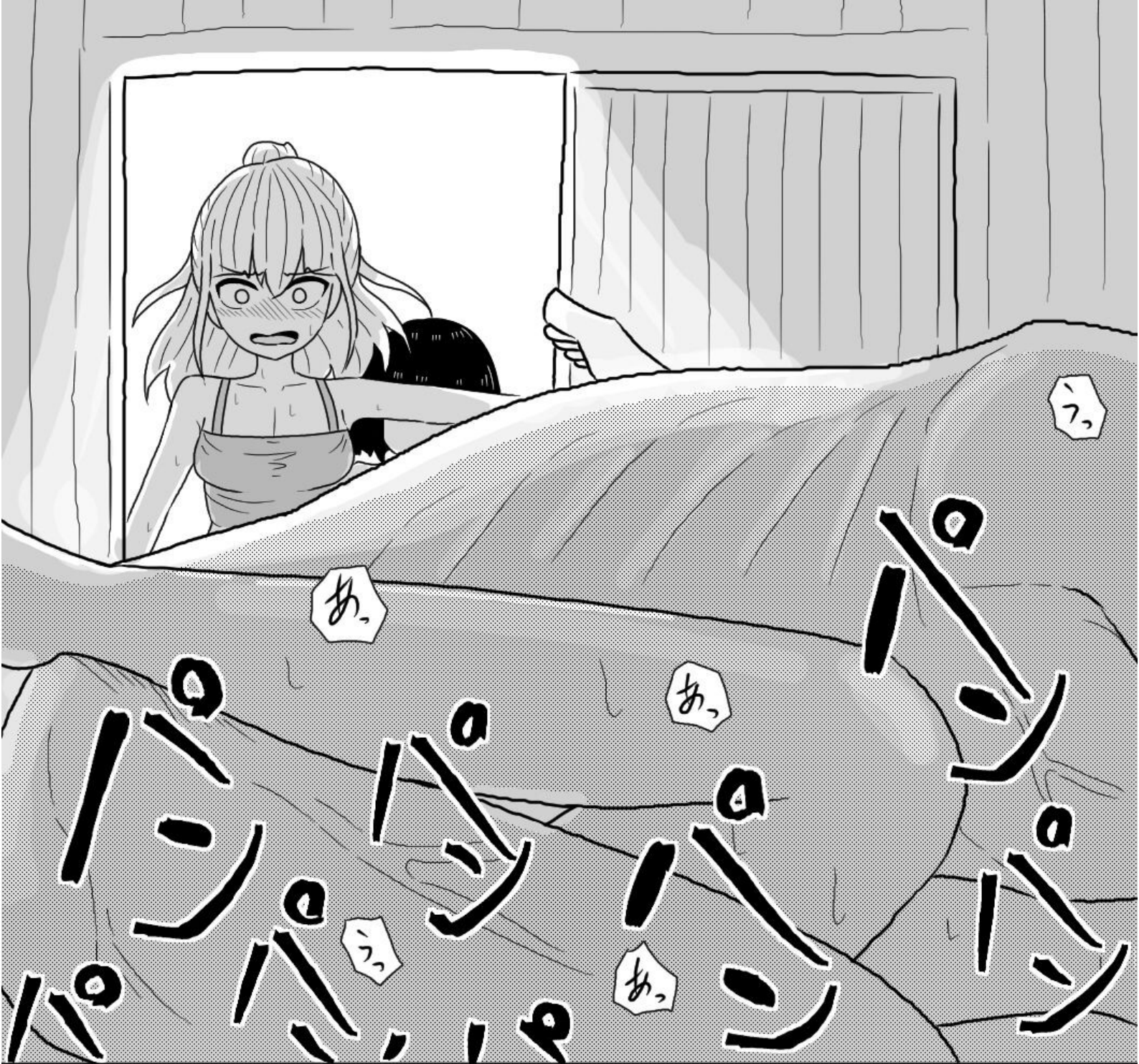
あっ  
ちよこ!!

もしかしたら行方不明の人が あの小屋にいるんじゃない!?



ガラスッ

大丈夫ですか——





逃げるよ!!



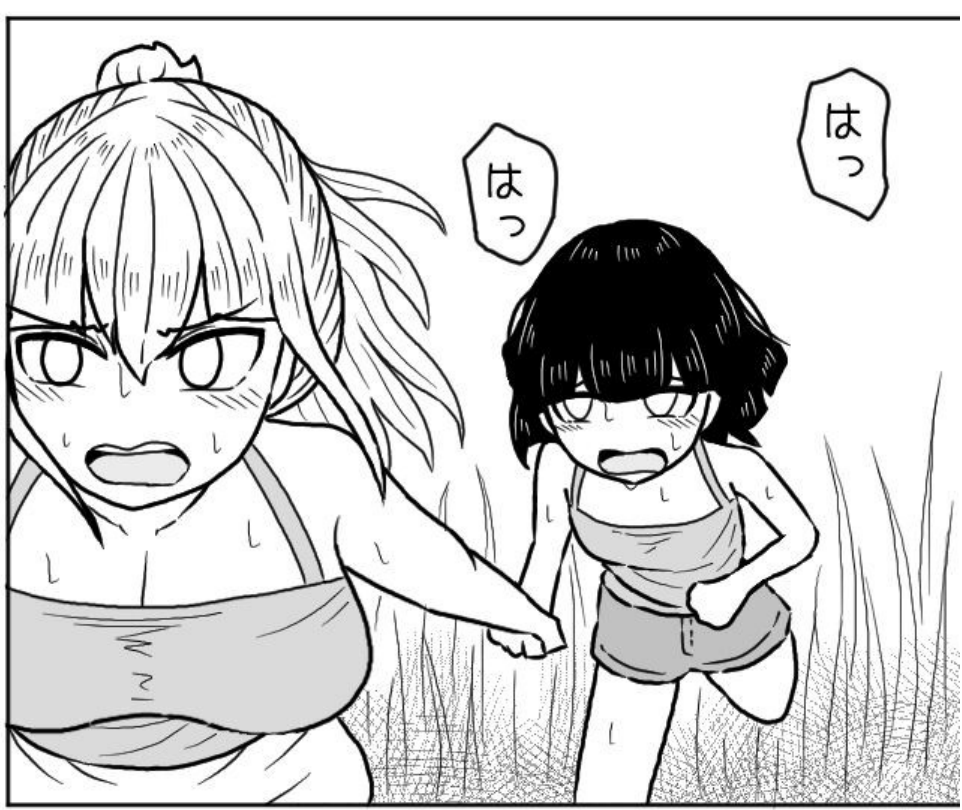
…え

な  
何あれ…!?

…  
っ



—あっ



はっ

はっ



カナ!!

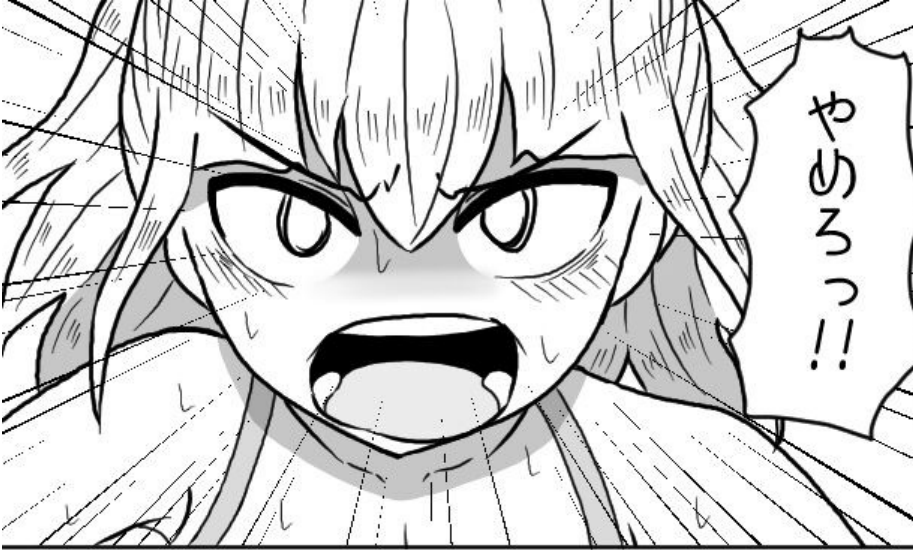


…うぐ

…う

忍

忍







びびび...

...ヴ



こ こんなデカイ奴

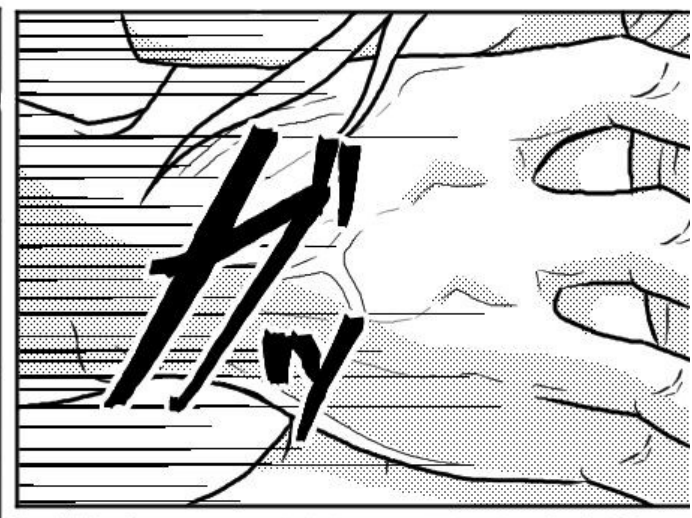
どつやっで立方向かえば



...っ...あ

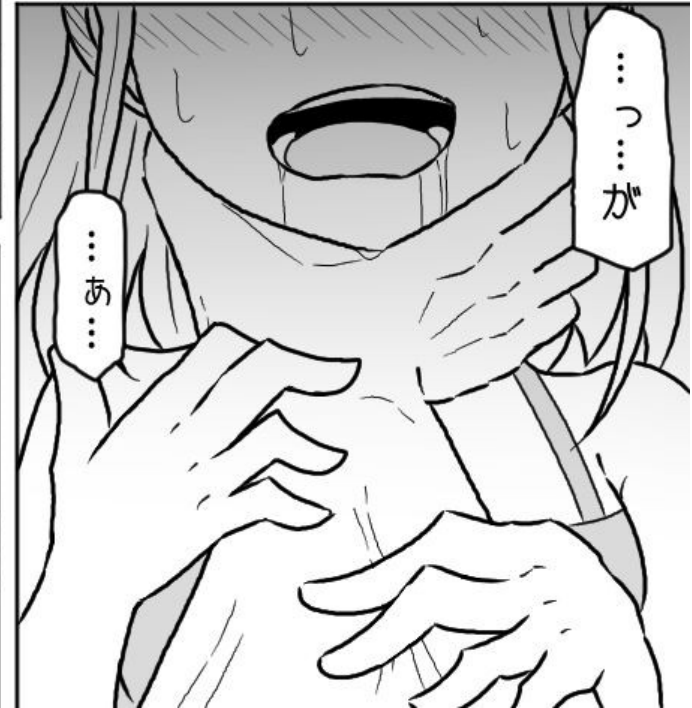
...あっ

...っ



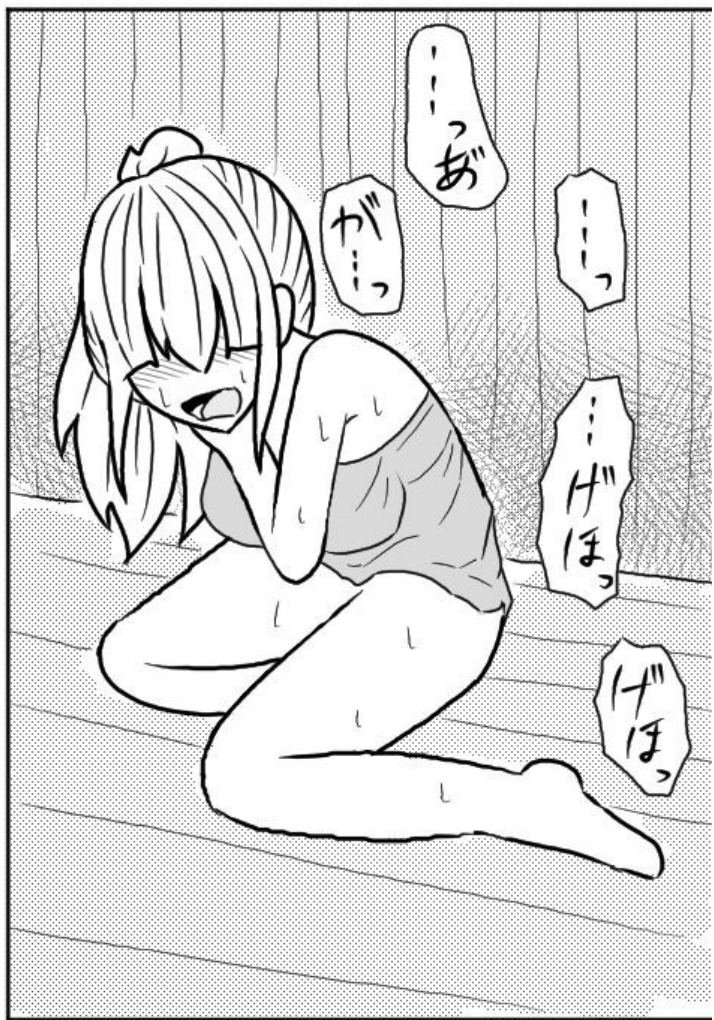
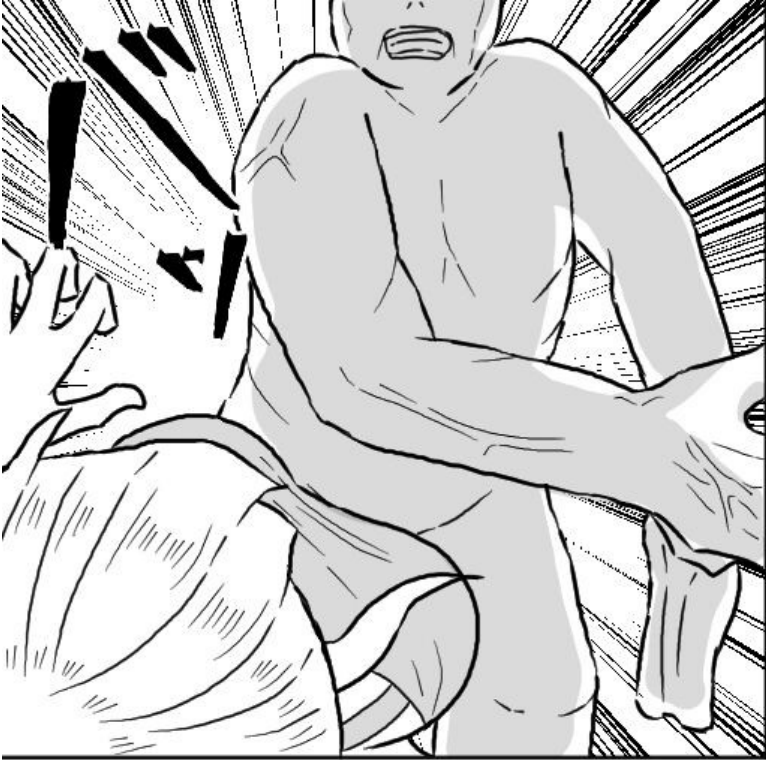
...っ...

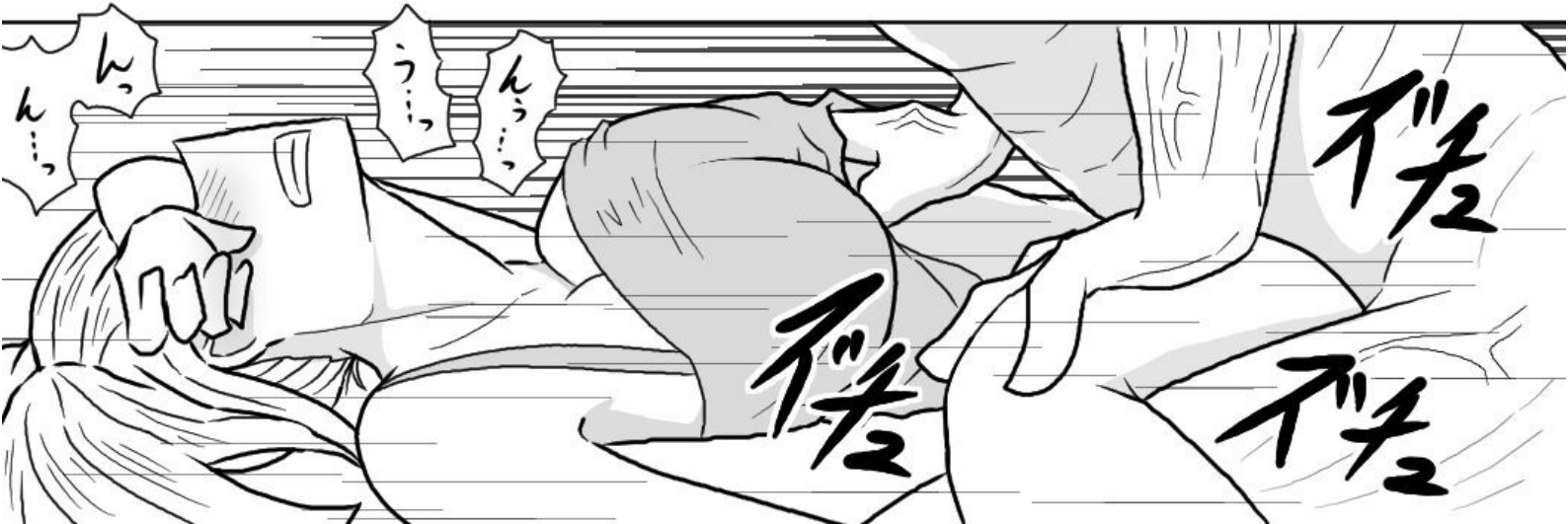
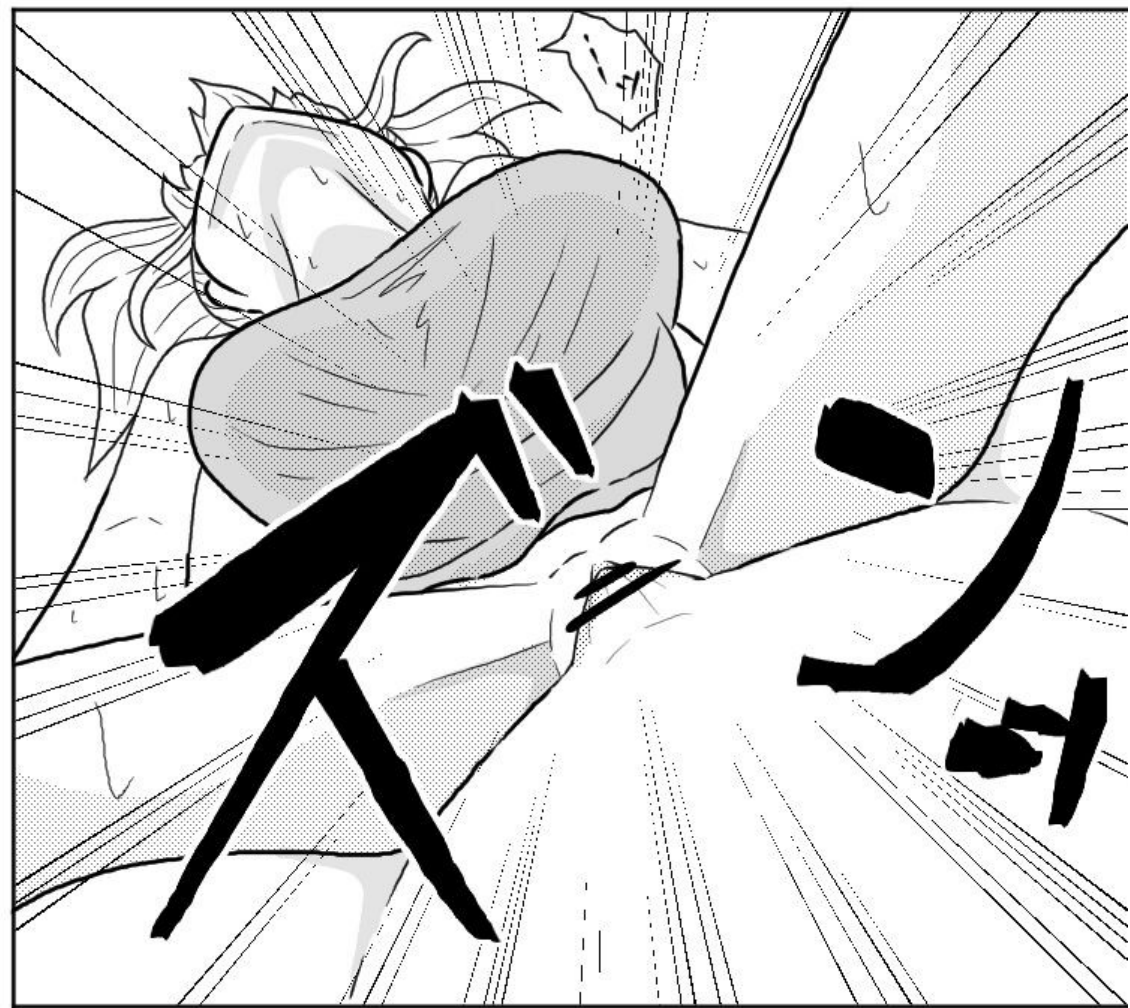
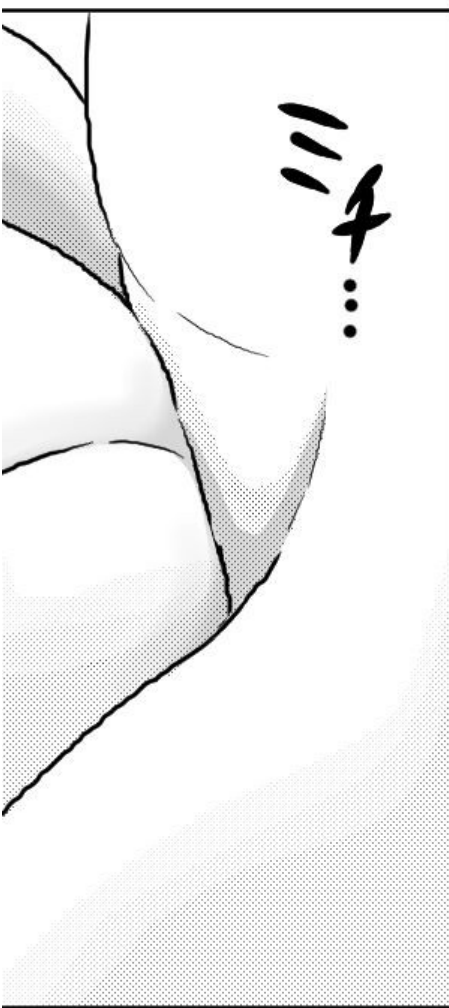
こ 殺される...っ



...っ...が

...あ...



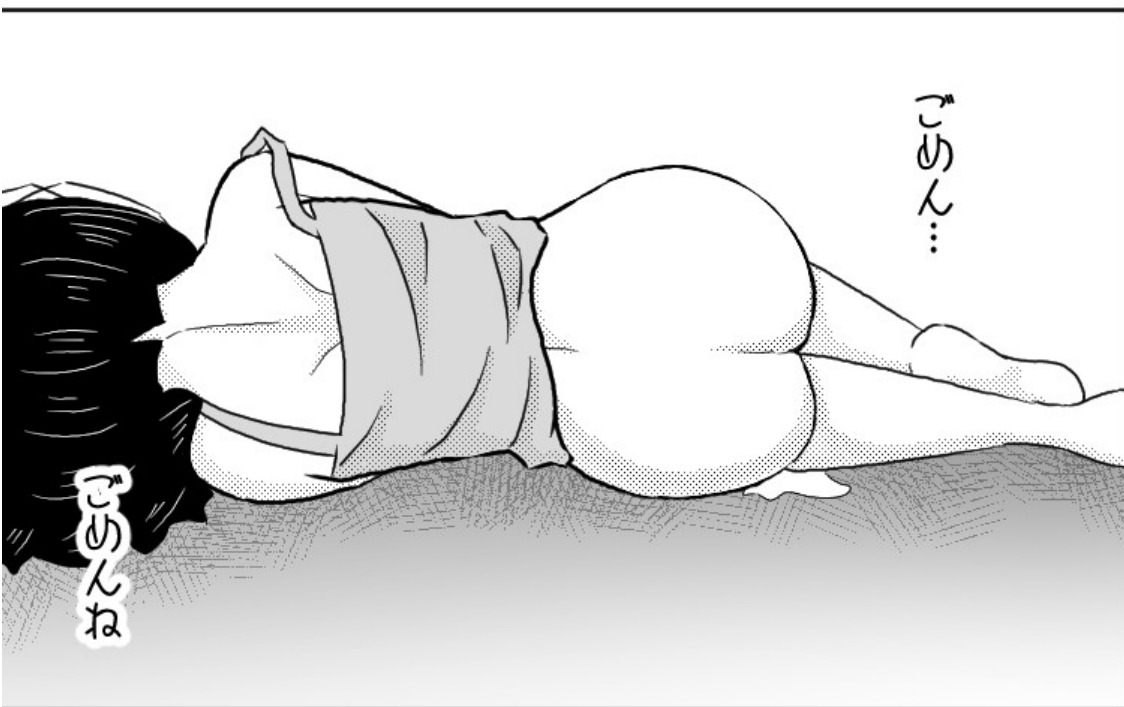




痛い…っ

こいつ…っ

あたしのこと玩具みたい…っ  
おもちゃ



ごめん…

ごめんね



カナ…



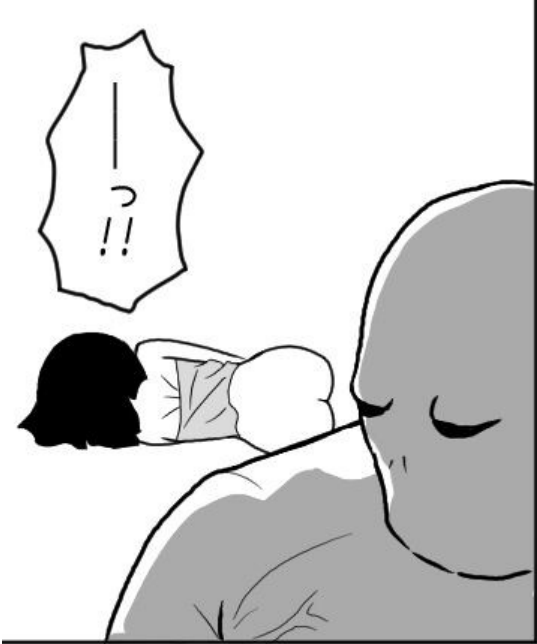
あたしが素直にお爺ちゃんのこと  
言いつけ守ってれば…

あたしよりずっと  
体が小さいカナだったら

もっと痛くて

怖かったよね…



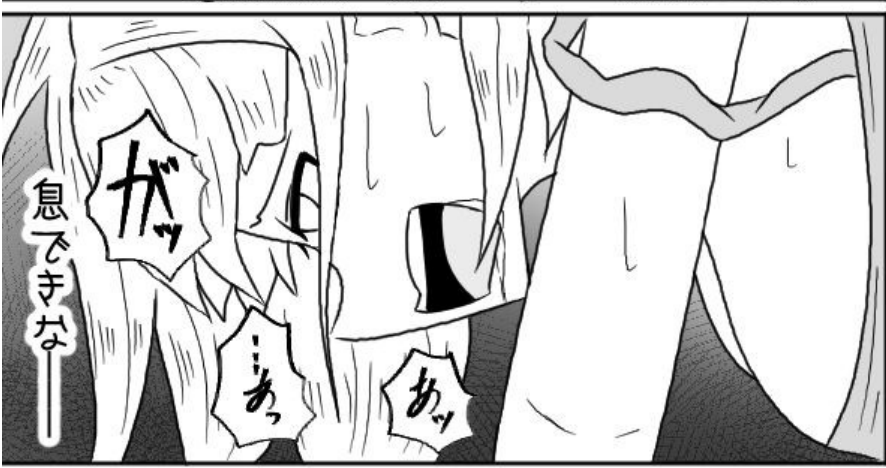




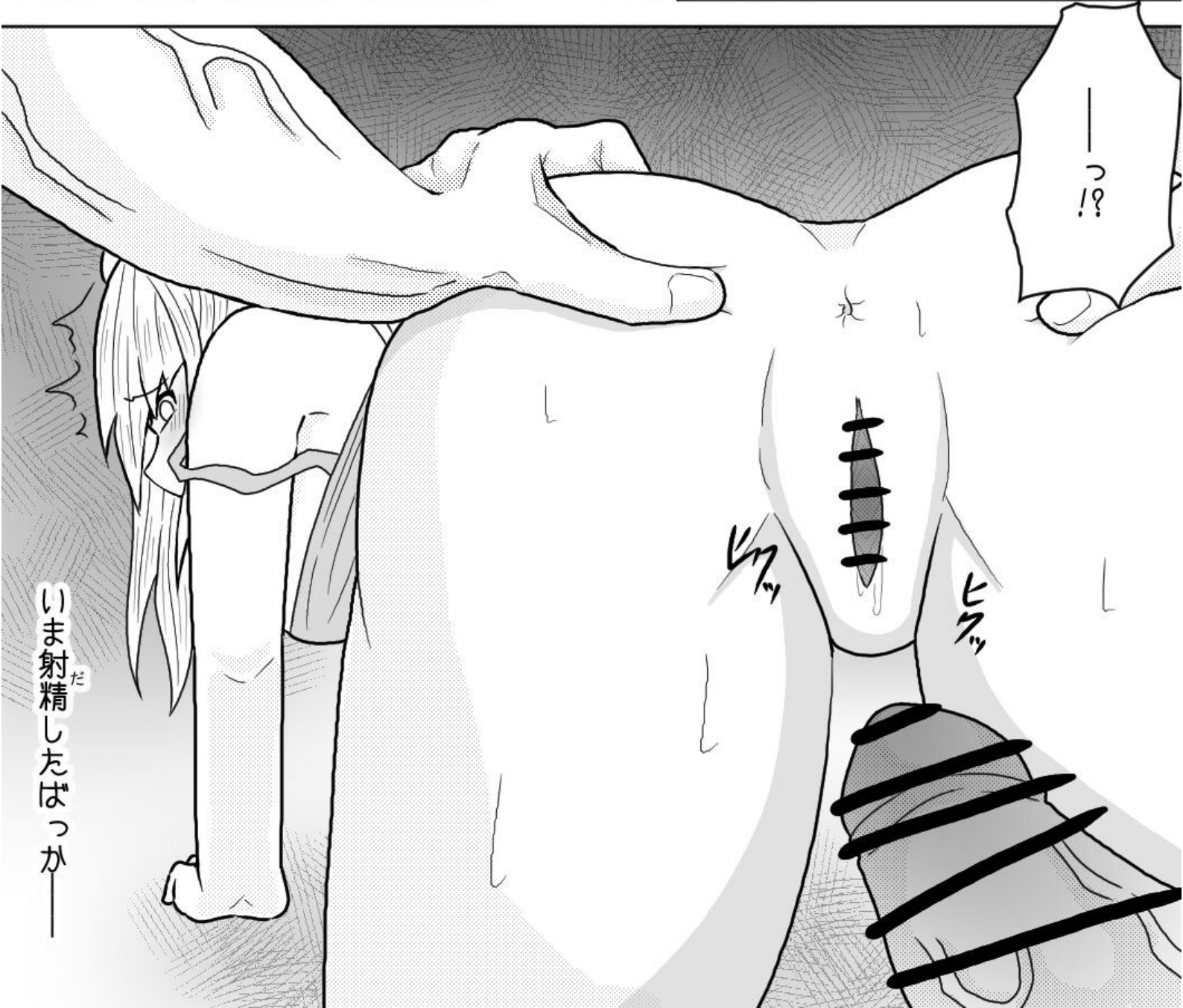
カナには手を出さな——







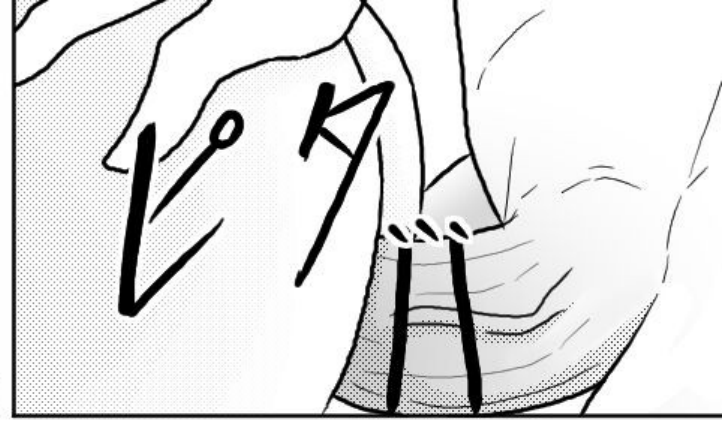
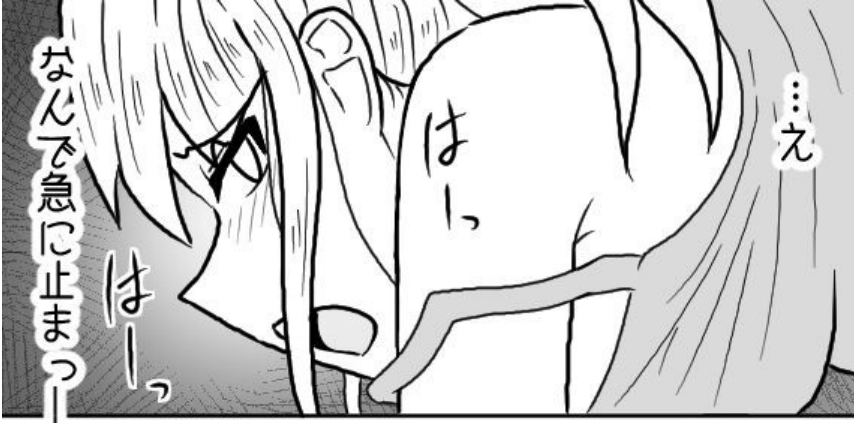
息できな



っ!  
!?

いま射精<sup>だ</sup>したばっか





お願いします…  
使うなら私を…

…私を使って…



ま  
気持ちよくしてあげるから…っ

ほ  
ほら…っ

こっぴつぷの気持ちいいんぞしょ？



お  
大人しくなった…？

これで時間を稼いで





そっ使用するのはダメ…っ!!

ま 待 っ て … !!



き っ っ !!

キ  
ムツ



キ  
ムツ



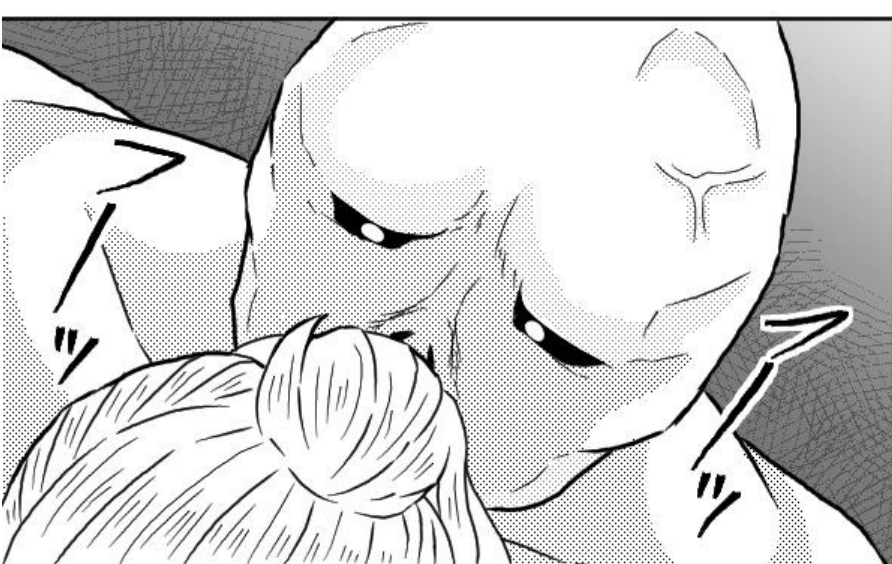
こ っ な 体 勢 で 挿 入 っ れ たら

一 番 奥 まで 挿 入 っ ち ゃ う か



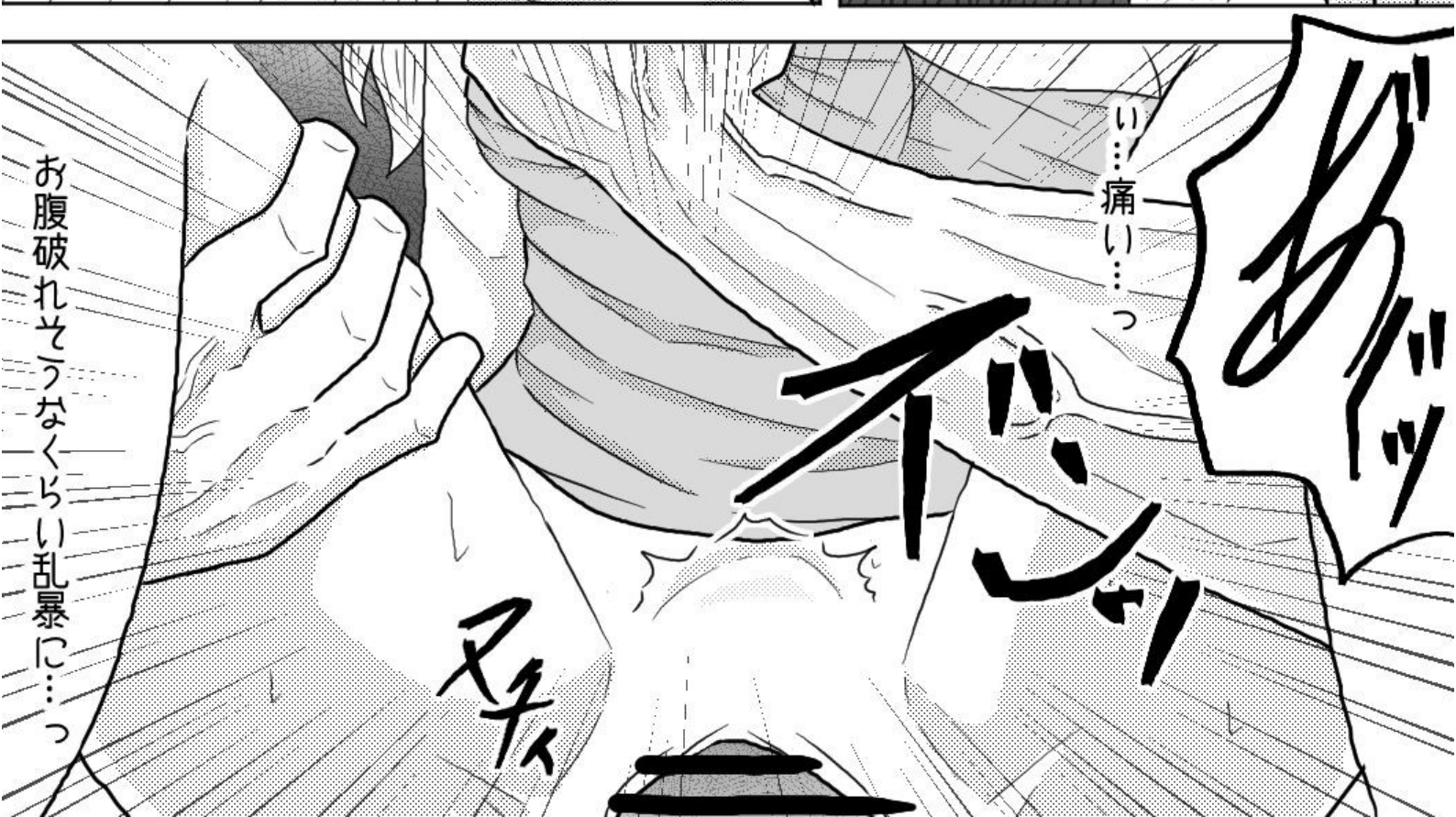
キ  
ムツ

キ  
ムツ



あ...

子宮の...っ  
入口まで入り込んで...っ



お腹破れそうなくらい乱暴に...っ

い...痛い...っ

アァァ

バァァ

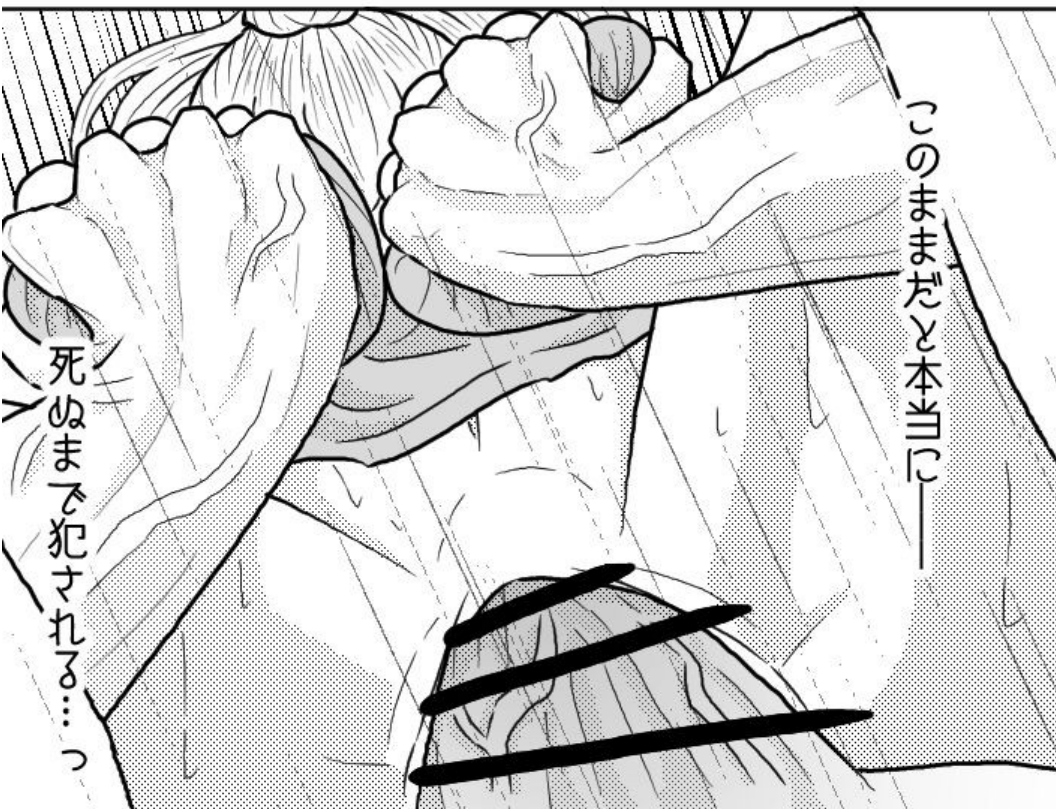
あ...

二突き

一突きが重い……っ

こんな子宮が

壊されちゃう……っ



このままだと本当に——

死ぬまで犯される……っ



しかも全然衰える気配がない

三突き

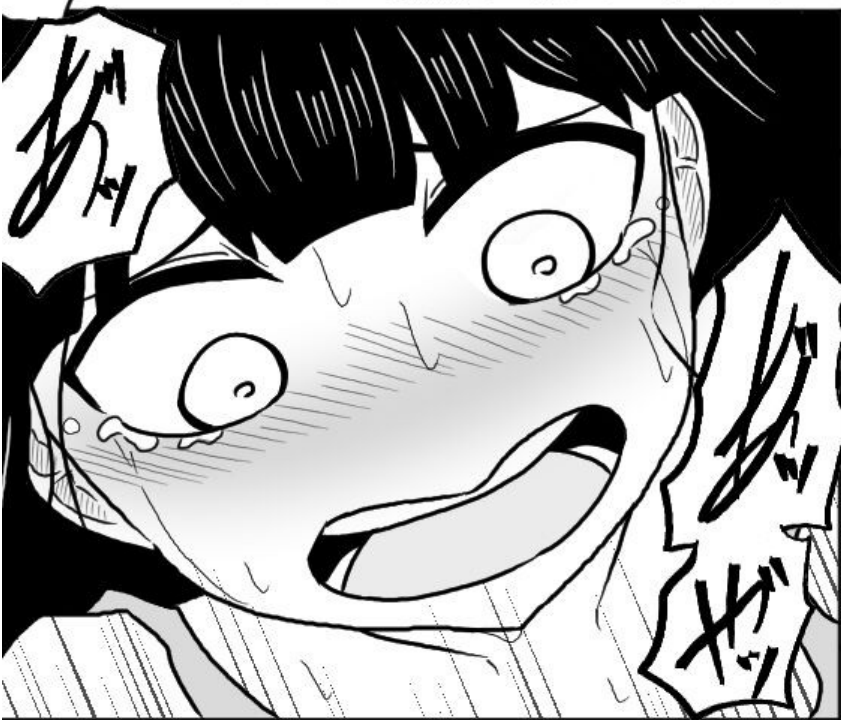
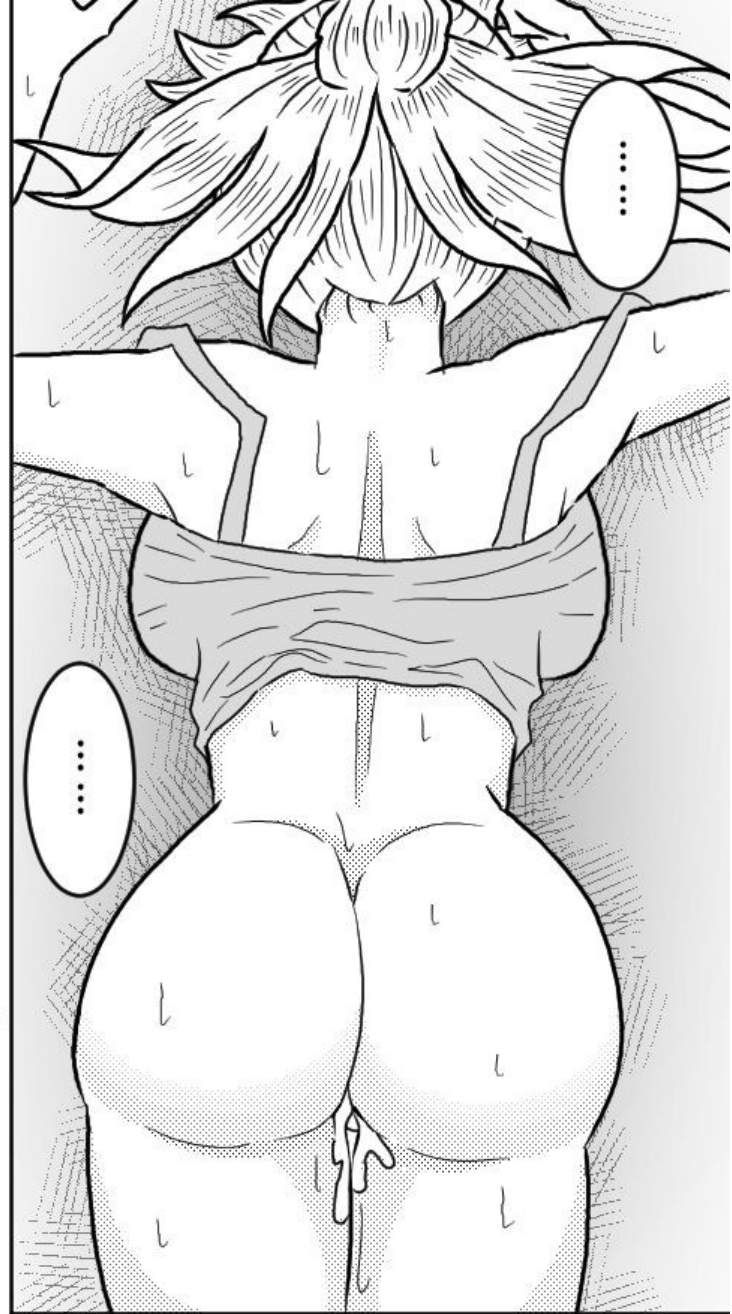
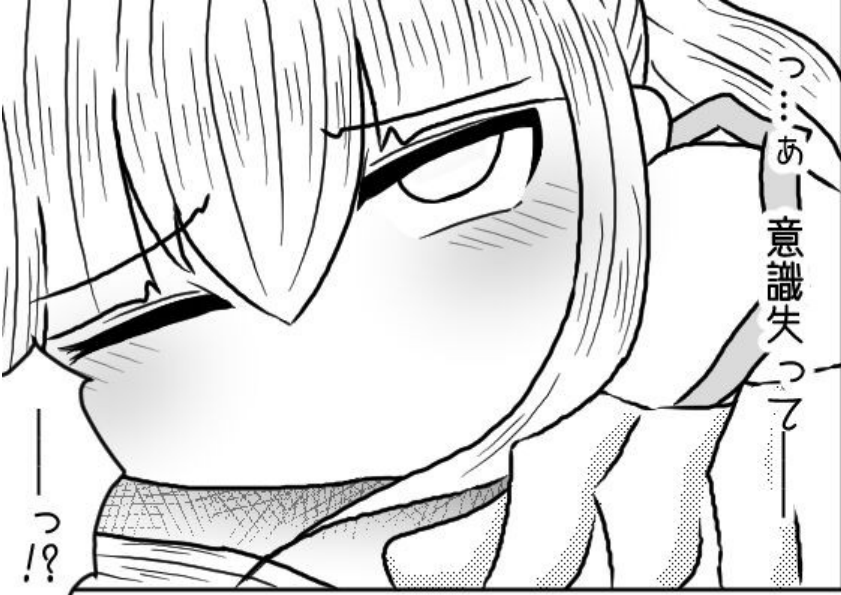


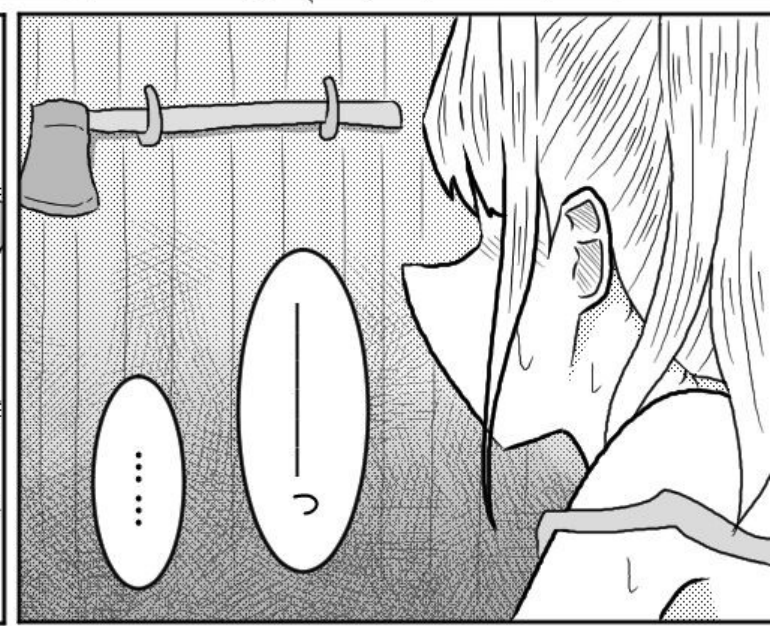
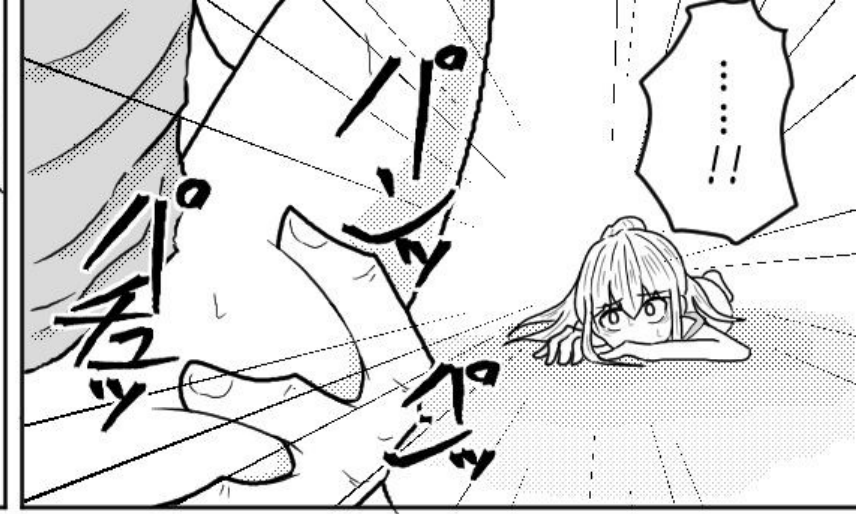
でも力強すぎて  
抵抗できない……っ

痛みと快楽がごちゃ混ぜで  
何もわからない……

もう何回

射精されたのかも——







だ 大丈夫…  
だから…カナ…

…おねえ…ちゃんっ

はっ

はっ

はっ

…ごめん…村に戻ったら  
きっと助けを呼ぶから…

…

…うん

早く逃げよう…

…カナ

…ごめん…ごめんね  
私のせいでこんなの…

…仕方ない…  
…仕方ない…よ

だから泣かないでよ…  
お姉ちゃん…